



「平野たつお総決起大会」を開催



参加者全員で「がんばろう！」コールし、決意を新たにしました。

わが党公認の参議院議員通常選挙岩手県選挙区候補予定者の「平野たつお総決起大会」が去る6月26日、盛岡市のキャラホールで盛大に開催されました。医療、農林漁業、商工、建設など各分野の支持団体や市町村支部・職域支部の自民党関係、友党公明党など、県内各地から約700人の支援者が一同に参集し、参院選岩手県選挙区における27年ぶりの勝利に向けて大きな弾みをつける大会となりました。冒頭、主催者

挨拶では、選対本部総括責任者を務める大井誠治県漁連会長と千葉伝自民党県連会長が挨拶。中央からは当日通常国会を終えたばかりの岸田文雄党本部政務調査会長が駆け付け、「平野さんは初代復興大臣を務め、地元の皆さんの気持ちに寄り添って頑張ってきた。政調の農林水産・中小企業小規模事業者対策などにも深く関わり大活躍している。今回の選挙は令和初の選挙、新しい時代を切り拓いていくための大変重要な選挙。平野先生に力添えをお願いしたい」と支持を呼びかけました。激励ご挨拶では、鈴木俊一東京オリピックパラリンピック担当大臣、久保憲雄農協政治連盟委員長、小原紀彰医師連盟委員長、木下紘県建設業協会会長、同級生代表の舟越悦子さんが激励のご挨拶を述べられました。他に、団体から及川正和県土地改良政治連盟会長、中崎和久林業政治連盟支部委員長、松館邦彦県歯科医師連盟理事長、宮手義和県薬剤師連盟幹事長、山下キヌ県看護連盟会長、阿部正喜県商工政治連盟常任委員長に来賓として登壇いただきました。平野たつお候補予定者は、「18年間の経験を生

戦わせていただく。自民党という政党は時代の変化を見据えて、一生懸命にいろんな政策を議論している。時代に対応した政治を展開するためには、安定した政治の枠組みが必要。皆様のお力をお借りしたい。」と決意を述べました。力強い決意の言葉に会場からは大きな拍手が湧き起こりました。最後に、工藤勝子県連女性局長の「がんばろうコール！」で参加者全員で選挙戦勝利を勝ち取る決意を示しました。

自民党県連青年局 全国一斉街頭行動を実施

自民党岩手県連青年局は、6月8日全国一斉街頭行動を実施しました。花巻市の(株)みちのくクボタ本社前、北上市のさくら野百貨店前の2箇所にて「拉致問題の解決」、「憲法改正」等をテーマに街頭演説会を行いました。全国一斉街頭活動は、年



に一度都道府県の青年組織が同じテーマのもとに街頭から自民党の政策、考え方を皆様に、お伝えする活動です。当日は、残念ながら雨模様でしたが、多くの方に耳を傾けていただきました。